

丹沢	表尾根から鍋割山稜へ	No.013
----	------------	--------

就職試験、高校最後の文化祭と多忙な為、この夏は山にひとつも登らずに終わってしまった。

おかげで就職の方は一発一中。文化祭では、プログラムの編集を担当し、さらに自分で表紙のデザインもした。学生生活最後のイベントを心置きなく楽しんだ。

そして文化祭が終わった翌日、5ヶ月ぶりにザックを背負うことになった。文化祭の振替休みを利用しての山行は井口が同行し、恩田とは稜線上で落ち合うことになった。丹沢に入るのは初めてなのでワクワクしながら準備をした。



昭和 37 年 10 月 9 日

小田急線新宿駅から7時05分発。葛葉川本谷を遡行する恩田は6時35分発で先発。  
 大秦野8時06分着。ヤビツ峠へ行くバス乗り場は平日のためか混雑してはいない。8時40分発、ガラガラ。  
 ヤビツ峠には9時30分に到着  
 台ノ岳の北面を巻いて富士見橋まで行き、ニノ塔の東側の尾根に取付いた。富士見橋通過は9時45分。  
 ニノ塔(1140m)11時00分、表尾根に入り三ノ塔への緩やかな登り。  
 三ノ塔(1205.2m)11時10分。恩田と合流のためしばし休憩。恩田は打合せ通り11時15分に合流し、  
 11時30分迄しばし歓談。朝の内は曇っていたが、ここまで来ると待っていたかのように晴れてきた。  
 烏尾山(1136m)11時46分。表尾根からは、見下ろす秦野盆地の畑の色と相模湾の海岸線が絶えず目に入ってくる。ヤビツ峠の向こうに大山が思いのほか大きく見える。  
 行者岳(1209m)12時00分。少しずつ高度を上げているのが景色でもわかる。15分間の小休止。  
 新大日岳(1346m)12時35分、で呼吸を整えただけですぐに出発。  
 塔ノ岳(1490.9m)13時03分。表尾根の最高点に到達。あとは下りだけなので、ゆっくり休憩して景色を楽しむ。相模湾のきれいな曲線と真鶴の小さな半島が地図で見るとははっきり分る。  
 13時45分に下山を開始。  
 金冷しの頭から西に入り、大丸(1386m)14時05分、小丸14時25分を経て鍋割山(1272.5m)着は  
 14時38分。急な下りに備えて15時まで休憩。  
 後沢乗越15時20分。5分の小休止の後、乗越から東側の四十八瀬川の二俣小屋に下りた。高度差約  
 300mを約30分で急降下したら耳がガーンとなってしまった。  
 二俣小屋(498m)16時05分。5分だけ休んで林道歩きを開始。堀西を抜けて渋沢駅着は17時40分。  
 駅前で今川焼きを買って、17時49分発の電車を待つ間に食べた。この今川焼きの味が忘れられず、渋沢  
 に下りると必ず食べる定番メニューになった。  
 新宿着は18時55分。この日の費用は合計445円とメモが残っていた。

## 踏み跡 < My mountains >

丹沢は沢登りや岩登りもある山で事故も少なくない。さらに奥地に入ると稜線上でも天候の急変などあれば遭難事故が数多く発生している。奥多摩の山歩きを第一段階として山歩きを始めて、第二段階として丹沢に足を踏み入れた今回、今までに見たことのない遭難碑を沢山見て、決意を新たにさせられたような気がした。

以上

(修正・更新:2023年9月)